



幼保小の



架け橋プログラム だより

このお便りは、横浜市の「架け橋プログラム」の一環として発行しています。
架け橋期の保育・教育の充実のために、みなさんの取組に生かしてください。

幼保小の職員が実践をもとに
語り合う教育連携研修会！
今年も多くの方が参加しました

遊びは学び 学びは遊び

～子どもの「やってみたい」と
大人の援助について語り合おう～

全体会

7月4日の全体会の基調講演には学習院大学
秋田喜代美教授をお招きし、全国各自治体の創意
工夫した取組を紹介していただきました。共通し
て大切にしたいことは「一緒に子どもを見て、育
ちを伝えあい、カリキュラムに生かすこと」。園
でも小学校でもわくわくすることができる、そん
な「架け橋期のカリキュラム」を作っていくため
のたくさんのヒントをいただきました。



先生たちもわくわくの精神
で、架け橋期のカリキュ
ラムを考えていきましょう

わくわくは心のエンジンです



分科会

7月24、25日の分科会も、昨年度
に引き続き、各6分科会で幼稚園、保
育園、認定こども園、そして学校から
のすてきな実践提案を通して学ぶこと
ができる時間となりました。もっと園
の「遊び」を豊かにしたい、学校でさ
らにわくわくいっぱい授業にしたい
という気持ちがお土産になりました。

健康部会より

区の交流事業で架け橋デザ
インシートを使った幼保小の先
生の対話から単元が生まれま
した。子どもが夢中になってい
ました。



特別支援部会より

個別のスペースや大好きボッ
クス、保育士との関わりや援
助で、子どもが「保育園大好
き」になりました！



マスコットの名前投票

【参加者の声】

- 小学校の事例では、先生がその子の力を信じ、子ども自身がやりたい
ことに挑戦し周りの友達と力を合わせて学んでいく姿が印象的でした。
- 園の実践から、安心して話せる環境づくりをすることが教師の役目だ
ることを学びました。

～名前が決まりました～

はまっこかけるん



★は「よこはま
☆保育・教育宣
言」の星マーク
から、帽子の★
マークは横浜ら
しさ、緑は架け
橋期のイメージ
だよ

横浜架け橋プログラムのマスコ
ットです。わくわくすること、お
もしろいことが大好きです。

はまっこかけるんと一緒に、幼
保小の架け橋をかけましょう！

